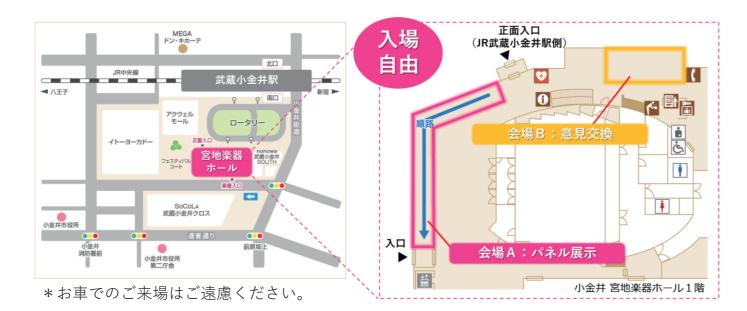
会場の案内図



意見交換について

期間中は展示パネル前で皆様のご質問やご意見に対し、職員が個別にご説明します。 また、下記の時間帯では意見交換の場を設けます。

意見交換の日時		意見交換の会場
11月29日(金)	① 19:00~20:00	
11月30日(土)	② 10:30~11:30	 小金井宮地楽器ホール 1階
	③ 14:00~15:00	会場B
12月 1日(日)	4 10:30~11:30	

- *各回の15分前から順番にご案内させて頂きます。
- *会場の都合上、対応できる人数に限りがあります(各回定員20名)。予めご了承ください。

その他

展示内容はオープンハウス開催日以降に、東京都北多摩南部建設事務所の ホームページにも掲載します。



https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/kitanan/index.html

会場内においてビデオカメラ等による撮影・録音を行う場合は、来場者のプライバシーに 十分ご配慮いただき、WEBサイトへの投稿、動画配信などについてはご遠慮願います。

お問合せ先

東京都 建設局 道路建設部 計画課 多摩計画担当

☎03-5320-5323(担当:中村、猪股)

東京都 北多摩南部建設事務所 工事第一課 環境対策担当

☎042-330-1836(担当:中島、原田)

令和6年11月発行 登録番号(06)3







オープンハウス開催のお知らせ

都市計画道路 小金井3・4・11号線 及び 府中3・4・16号線 (道路整備に関するパネル展示・意見交換)

平素より東京都の道路事業にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

この度、甲州街道と五日市街道をつなぐ都市計画道路(府中東小金井線)のうち、唯一 未整備である区間(下図の整備予定区間)の道路構造等の検討内容について、パネル等で 説明し、皆様からご質問・ご意見を伺うため、下記のとおりオープンハウスを開催します。

8

令和 6 年 11 月 29 日 (金) 18:30~21:00

30 日 (土) 10:00~17:00

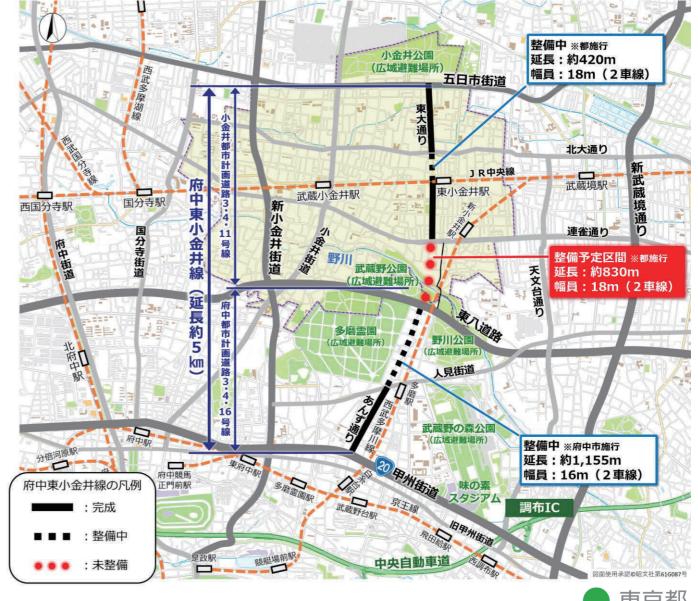
12月 1日(日)10:00~17:00

会場

小金井宮地楽器ホール 1階 (小金井市本町 6-14-45) (JR武蔵小金井駅前)

- *展示内容は3日間とも同じです。ご都合の良い日時にご自由にご覧ください。
- *各日意見交換の場を設けます。詳しくは裏面もご覧ください。

案内図(対象となる都市計画道路の位置図)





都市計画道路と道路構造等の検討

整備の必要性と地域の課題

- ・都市計画道路は、交通及び物流機能の向上により、経済活動や日々の生活を支え、 災害時には救助救援活動を担う重要な都市基盤であることから、着実に整備してい くことが必要です。
- ・小金井3·4·11号線及び府中3·4·16号線は、都と区市町(小金井市、府中市を含む) が策定した整備方針(第四次事業化計画)において、必要性等が確認されたことから 優先整備路線に選定されています。
- ・周辺地域では「周辺道路の交通渋滞」「生活道路への通過車両の進入」「震災時の 避難路の不足」「広域避難場所へのアクセス性の確保」などが課題となっています。

今回のオープンハウスについて

・本路線の整備により、交通の円滑化や地域の防災性向上などが期待される一方で、 国分寺崖線(はけ)や野川等と交差するため、道路の周辺環境を踏まえた最適な 道路構造等の検討内容について、今回のオープンハウスで説明します。

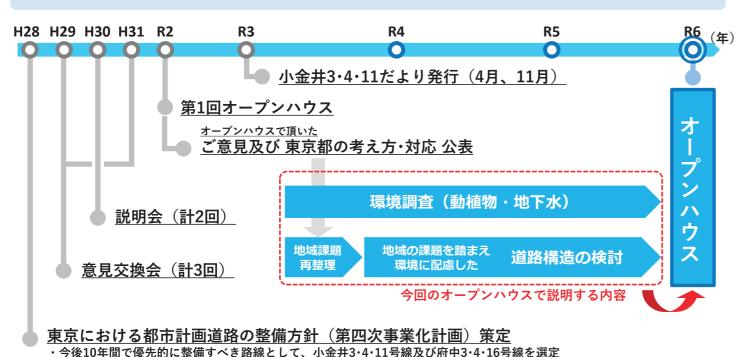
道路周辺の環境調査

・道路構造の検討に先立ち、交差する国分寺崖線や野川周辺に生息・生育する動植物 や地下水の状況を把握することを目的に環境調査を実施しました。

周辺環境に配慮した道路構造の検討

・道路周辺の環境調査の結果をもとに、複数の道路構造案を作成し、地域の課題や 周辺環境に配慮した最適な道路構造の検討を実施しました。

(参考) これまでの経緯と今回のオープンハウスについて



※経緯の詳細は、以下をご覧ください。

・東京における都市計画道路の整備方針 (第四次事業化計画)について



・H29以降の経緯について (意見交換会、第1回オープンハウスなど)



整備の効果

交通の円滑化

・広域的な道路ネットワークの形成により、南北方向のアクセス性が向上するとともに、 小金井街道等の周辺道路の渋滞緩和に寄与します。

安全性の向上

・二枚橋の坂等の生活道路への通過交通を抑制し、地域の安全性向上に寄与します。

防災性の向上

・都市計画道路の整備や無電柱化により、災害時の道路閉塞を防ぎ、避難や救助救援 活動の役割を担うとともに、広域避難場所へのアクセス性の向上に寄与します。

